

# 平成30年度 常置委員会だより N0.1

## 教育・環境委員会編

北海道PTA連合会

平成30年7月11日（水）発行

平成30年6月30日（土）に第1回常置委員会が開催されました。その内容をお知らせ致します。

### 1. 教育・環境委員会では、平成30年度、次のような内容で研究を進めていきます。

#### 1 研究テーマ

『子どもとともに 大人も学び合い 心豊かな共有を目指して  
～子どものために、大人がどう行動するか～』

#### 2 研究の視点

本委員会は、今日的な教育課題やPTA活動に関わる問題点等のうち、子どもの教育、生活・教育環境等に関することをテーマとして研究・協議し、全道の研究や実践の指針を提供することをねらいとしている。

子どもの健やかな成長のためには、大人の立場から子どもを取り巻く環境を見取り、子どもを取り巻く課題を把握し、解決に向けた具体的な取組の推進に努力していくことが重要であり、下記の研究内容について、研究・協議を進めていく。

##### (1) 子どもの教育活動

- ①生活習慣の改善を目指す活動
- ②心を育てる活動

##### (2) 大人の環境整備活動

#### 3 研究の内容

##### (1) 前年度までの取組

平成26年度は、「今必要な学校、家庭、地域・行政が一体となって取り組む『心を育てる教育活動』と課題」についてアンケート調査を実施した。平成27年度にアンケート結果から取組状況や課題の分析を行い、先進的な取組を選出して道Pホームページと研究集録に掲載し、次年度の道P研究大会で提言発表を行うこととした。平成28年度は、道P研究大会で、前年度に選出した三笠小学校PTAから提言発表をしていただいた。また、研究の重点項目を「情報化社会から子どもを守る活動」とし、平成30年度研究大会での提言発表を想定して

活動を進めた。さらに次年度以降の研究推進にあたり、年度末にP T A活動についてアンケート調査を実施した。

## (2) 今年度の具体的な活動

### ①研究内容2 環境整備に関わって

- ・平成30年度旭川大会分科会の分科会提言発表の準備・発表（釧路市P T A連合会）
- ・平成34年度に向けた提言発表内容等の見通しを持つ

※アンケート実施については、目的、内容等を考慮して必要と判断した場合に実施する。

### ②研究内容1 教育活動に関わって

- ・平成32年度発表の重点内容の決定
- ・平成32年度発表の重点に関わる事例収集

### ③各地区の実践交流や研究大会の報告を行い、研究集録の作成を進める。

- ・平成30年度旭川大会提言発表の概要
- ・平成32年度発表にかかる収集事例の紹介

## 2. 次の方々が道P連教育・環境委員会の研究を推進しています。（敬称略）

### 委員長

③干山 毅（副会長・函館市）

### 副委員長

⑤浪岡 弘明（副会長・オホーツク東部）

佐藤 誠（副会長・道中校長会）

渡會 朋広（教師代表・石狩市生振小学校長）

### 委員

①木村 朋行（後志）

②内田 正洋（稚内市）

③川南 哲（檜山）

④真鍋 康巨（南空知）

④喜多 新二（胆振東部）

⑤高橋 弘史（帯広市）

⑤工藤 健（オホーツク西部）

⑤川辺 大樹（釧路市）

⑤和田 徳子（根室）

\*①②③④⑤は、ブロックを表しています。

\*各常置委員会のこれまでの取り組みは、道P連のホームページの「常置委員会」をご覧ください。

北海道P T A連合会事務局

〒060-0003 札幌市中央区北3条西2丁目 共栄火災ビル7階

Tel (011)251-6937 FAX (011)210-0929

Eメールアドレス [info@hokkaido-pta.jp](mailto:info@hokkaido-pta.jp)